

2017年度 学会発表(症例報告は除く)

番号	氏名	発表課題名	学会名(場所・年月)
1	片岡葉子	重症アトピー性皮膚炎診療 8年間のとりくみとその成果	第461回日本皮膚科学会大阪地方会, 大阪市(2017.5.27)
2	藤本雷, 小杉笑, 外村香子, 片岡葉子, Laura Howells ¹⁾ , Joanne Chalmers ¹⁾ , Kim Thomas ¹⁾ Nottingham, UK ¹⁾	アトピー性皮膚炎治療における Long term control“長期間良い状態ですごすこと”に関する患者の意識調査 国際的調査からみる相違点	第80回臨床アレルギー研究会(関西), 大阪市(2017.11.4)
3	外村香子, 藤本雷, 井庭憲人, 坂本幸子, 岸田寛子, 片岡葉子	重症アトピー性皮膚炎にみられた肥厚性皮膚骨膜炎 (pachydermoperiostosis;PDP)様変化の病理組織学的検討	第47回日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会学術大会 第41回皮膚脈管・膠原病研究会, 鹿児島(2017.12.8-10)
4	藤本雷, 小杉笑, 外村香子, 片岡葉子, Howells Laura ¹⁾ , Chalmers Joanne ¹⁾ , Thomas Kim ¹⁾ Nottingham, UK ¹⁾	アトピー性皮膚炎治療における長期寛解維持(Long term control)“長期間良い状態ですごすこと”に関する患者の意識調査 国際的調査からみる相違点	第47回日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会学術大会 第41回皮膚脈管・膠原病研究会, 鹿児島(2017.12.8-10)
5	片岡葉子	成人難治性アトピー性皮膚炎の治療	第4回総合アレルギー講習会, 横浜市(2017.12.16-17)
6	中原剛士 ^{1,2)} , 片岡葉子 ³⁾ , 室田浩之 ⁴⁾ , 二村昌樹 ⁵⁾ , 佐伯秀久 ⁶⁾ , 古江増隆 ^{1,2)} , 大矢幸弘 ⁷⁾ , 片山一朗 ⁴⁾ , 加藤則人 ⁸⁾ ¹ 九州大学医学研究院体表感知学講座, ² 九州大学皮膚科, ³ 大阪はびきの医療センター皮膚科, ⁴ 大阪大学皮膚科, ⁵ 名古屋医療センター小児科/アレルギー科, ⁶ 日本医科大学皮膚科, ⁷ 国立成育医療研究センター生体防御系内科部アレルギー科, ⁸ 京都府立医科大学皮膚科	Harmonizing Outcome Measures for Eczema(HOME)でのアトピー性皮膚炎の治療に対する国際的な評価基準作成の取り組み	第23回アトピー性皮膚炎治療研究会シンポジウム, 埼玉(2018.2.10)
7	藤本雷, 小杉笑, 外村香子, 片岡葉子, Howells Laura ¹⁾ , Chalmers Joanne ¹⁾ , Thomas Kim ¹⁾ Nottingham, UK ¹⁾	アトピー性皮膚炎治療における長期寛解維持(Long term control)“長期間良い状態ですごすこと”に関する患者の意識調査 国際的調査からみる相違点	第23回アトピー性皮膚炎治療研究会シンポジウム, 埼玉(2018.2.10)
8	外村香子 ¹⁾ , 藤本雷 ²⁾ , 井庭憲人 ²⁾ , 坂本幸子 ²⁾ , 岸田寛子 ²⁾ , 片岡葉子 ²⁾ ¹ 大阪大学皮膚科, ² 大阪はびきの医療センター皮膚科	重症成人アトピー性皮膚炎にみられる前額部の脳回転状肥厚変化の病理組織学的検討	第23回アトピー性皮膚炎治療研究会シンポジウム, 埼玉(2018.2.10)
9	藤本雷, 井庭憲人, 執行彩希, 坂本幸子, 岸田寛子, 片岡葉子	重症成人アトピー性皮膚炎におけるペリオスチン, SCCA2	第14回大阪大学皮膚科臨床検討会, 大阪(2018.3.17)